

1993年 ECLAC

ラテンアメリカ経済速報<sup>■</sup>抄訳

坂口安紀=訳

## I 概要

1993年には、ラテンアメリカ・カリブ地域のほとんどの国において、インフレは比較的落ち着き、外資の大量流入にも助けられて、3年連続の穏やかな経済成長がみられた。

同地域の経済情勢は、引き続き二つの要因の影響を強く受けた。その一つは、過去数年進められてきた経済調整政策であり、その影響を受けて域内諸国の経済基盤は徐々に変化しつつある。もう一つは、不安定で低迷している世界経済の情勢である。世界需要の拡大が緩慢であったこと、および基礎産品の価格が下落したことは、域内経済にとってマイナス要因となったが、その一方で世界経済の不振により国際利子率が低下し、それが域内経済にはプラス要因となった。

## 1. 経済成長率

ECLACの暫定推計によると、1993年にはラテンアメリカ・カリブ地域の域内総生産は3.2%の成長を示した。その結果、1人当たりでも1.3%の伸びとなり、3年連続のプラス成長となった。地域全体

でみるとGDP成長率は92年とほとんど同じだが、これは93年のブラジルの回復の影響を大きく受けたためである。ブラジルを除くと、域内総生産の伸び率は2.6%にとどまり、5%近い成長を示していた過去2年と比較すると低い水準となった。

ベネズエラは前年に7%で成長をしていたが1993年にはGDPが1%縮小するという不況にみまわれた。ニカラグアも、92年にはGDPが約1%成長し、回復の兆しを見せていたにもかかわらず、93年にはまたしても不振に陥り、約1%のマイナス成長となった。またハイチおよびトリニダード・トバゴにおいても、経済水準は引き続き低下した。

また、データが報告されている国々の半数では、経済成長が鈍化している。アルゼンチン、チリ、コスタリカ、パナマは、前年の高成長に比較すると成長率が低下したが、それでも約6%と、引き続き域内最高水準を維持した。ベリーズ、ホンジュラス、ガイアナ、グアテマラにおいても成長率が約4%に低下した。ドミニカ共和国、ウルグアイの成長率は7%から約2%に低下した。エクアドルでは成長率が2%を下回った。メキシコは、成長率が1%を下回り、3年連続成長率が低下している。

GDP成長率が前年より上昇した国は数少ない。そのうちの2カ国においては低迷していた生産水準の回復がみられ、ブラジルでは4.5%、ペルーでは6.5%と高率の成長を記録した。また、成長率が

CEPAL (ECLAC) : Comisión Económica para América Latina y el Caribe, *Balance preliminar de la economía de América Latina y el Caribe 1993*.

さらに上昇した国は、コロンビア(3.6%から4.5%)、エルサルバドル(4.7%から5%)、およびパラグアイ(1.7%から3.7%)であった。

域内諸国の成長の鈍化は、ほとんどの場合輸出量の増加の減速あるいは停滞をともなっている。また、GDP成長率が上昇している数少ないケースでは、輸出の成長率も上昇している。

## 2. インフレーション

物価は、域内のほとんどの国において引き続き安定化が進んだ。しかしブラジルではインフレが収束せず、さらに加速している。政府は、一連の財政調整政策を試み、また年末には漸進的な安定化政策の基本方針を議会に提出した。一方、ブラジル以外の国では、消費者物価上昇率は前年に49%から22%に低下していたものが、1993年にはさらに19%にまで低下した。しかも、ほとんどの国において93年のインフレ率は15%を下回っている。

それらのインフレ収束に成功した国々は、厳格な安定化政策を維持していた。なかにはインフレ率を1桁に抑えることに成功した国もある。3年にわたるハイパー・インフレを経験したアルゼンチンは、1993年の消費者物価上昇率が年率で8%を下回った。メキシコはインフレ率を12%から9%弱に抑え、物価の安定化をさらに確実なものとした。ボリビアとコスタリカにおいてもインフレ率が10%を下回った。ドミニカ共和国は7%から3%に、バルバドス、パナマではさらにそれ以下にインフレ率を抑えることに成功した。

一方、過去数年にわたって中程度のインフレ下にあった国々では、インフレ率がそれ以下になかなか低下しなかった。コロンビアでは25%から21%に、チリでは13%弱から12%にと、インフレ率低下は小幅にとどまった。しかし、ハイチ、パラグアイ、トリニダード・トバゴなど、インフレ圧

力が再燃した国もあった。

それ以外の国は、不安定な状況にうまく対処してインフレの高騰を避けた。なかには、インフレ率がさらに低下した国もある。エクアドルではインフレ率が60%から32%に、ペルーでは57%から41%に、ウルグアイでは59%から52%にジャマイカでは40%から25%に低下した。その一方で、インフレが再燃した国もある。ニカラグアではインフレ率が前年の4%から28%へと上昇し、ベネズエラでも32%から44%に上昇した。

全般的には、財政調整の進展は安定化に貢献している。1993年にはデータが報告されている19カ国の半数において、公共セクターの赤字が縮小したり黒字幅が拡大するなど、財政が改善した。また、海外からの資本流入に伴う信用拡大があまり強いインフレ圧力を生まなかったのは、生産が拡大したことにより実質貨幣需要が高まったことと、需要拡大のかなりの部分が輸入に向かったという理由による。

総括すれば、ニカラグア、ベネズエラ、トリニダード・トバゴの3カ国では不況の下でインフレが加速した。景気が回復した国のなかでも、ブラジルでは高いインフレを生むような状況が存在する一方、ペルーでは物価上昇は減速した。インフレの安定化と経済成長を同時に達成した国はわずか(ボリビア、コロンビア、ホンジュラス)で、インフレの安定化がみられた国のほとんどでは、成長率も低下している。ただし、低下したとはいえ、そのいくつかの国においては、成長率はいまだ高い水準にある。

## 3. 国際収支

世界的に貿易が低調で先進国の輸入が停滞しているなかで、ラテンアメリカ・カリブ地域の輸出量が約9%も拡大したことは、注目に値する。こ

れは、部分的にはラテンアメリカ・カリブ地域内貿易が大幅に増加した結果でもあるが、多くの場合そのような輸出拡大は、過去数年来進められてきた輸出構造の多様化の結果である。

このような輸出努力にもかかわらず輸出価格が下落したため、ラテンアメリカ・カリブ地域の財輸出額は1330億ドルとなり、伸び率は前年と同様の5%にとどまった。また、交易条件は、1984年以来ほぼ途切れることなく悪化状況が続いているが、93年にはさらに5%悪化し、この結果過去3年で交易条件は18%悪化したことになる。

ラテンアメリカ・カリブ地域の財輸入額は、過去3年間に年平均18%で増加していたが、1993年は8%増の約1480億ドルとなった。輸入増加は引き続き域内全般的な傾向であったが、なかには輸入が減少した国もあった。地域の輸入総額が増加したのは、とくにブラジル(48億ドル増)とコロンビア(27億ドル増)の輸入拡大の影響が大きい。

財貿易収支は、域内諸国全般で赤字の拡大が見られ、全体で前年の100億ドルから147億ドルに拡大した。域内で黒字を確保したのは、135億ドルの黒字を計上したブラジルをはじめ、エクアドル、ベネズエラの3カ国のみであった。赤字国のなかでは、メキシコの赤字幅が200億ドル近くになり、抜きんでている。

純利潤・利子支払いは、引き続き290億ドルの水準にあった。これは、名目利子率が低下したものの、利潤送金が増えたためである。

このように純利潤・利子支払い額は前年とほとんど変化せず、資本流入は前年の高水準より減少したにもかかわらず、その一方で輸出額が堅調な増加を示したため、ラテンアメリカ・カリブ地域の輸入能力は1993年にも高い水準を維持した。多額の外資借入れが安定的に可能であったこと、貿易の自由化が進展したこと、および自国通貨の

実質価値が増価したことにより、多くの場合輸入が刺激された。ただし、93年の輸入の拡大幅は、大きく輸入が拡大した過去3年と比較すると、小幅であった。

これらの結果、1993年のラテンアメリカ・カリブ地域の経常収支赤字は、貿易収支悪化の影響を受け拡大し、430億ドルとなった。これは、域内総生産の3.4%にあたる。

拡大する経常収支赤字は、引き続き資本流入によってまかなわれた。資本の流入は、ラテンアメリカにおけるドル換算の投資収益率と国際金融市場における現行の利潤率の格差によってひきつけられたものである。1993年の同地域への純資本流入はおよそ550億ドルであった。ちなみに、92年は620億ドル、91年は390億ドルであった。資本流入は域内全般で見られたが、域内の流入総額が前年より減少しているのは、域内の資本流入大国のいくつかで資本流入が減少したためである。ブラジルでは資本流入が前年より54億ドル減、アルゼンチンでは29億ドル減、ベネズエラでは10億ドル減となった。最大の資本流入国であるメキシコは250億ドルの資本流入があり、それより規模は小さいがコロンビアでも15億ドルの純流入があった。

ラテンアメリカ・カリブ地域への資本流入は基本的には非銀行系民間資本の流れで、さまざまなタイプの投資を含む。その中でもっとも活発に行なわれていた外資獲得の手段は、公共、民間両方の債券発行である。債券発行は前年にすでに高水準にあったが、1993年にはそれがさらに約2倍の193億ドルにのぼった。また、外資による直接投資も引き続ききわめて高い水準にあった。それに加え、国内銀行の定期預金口座に流れた資金と、輸入拡大をもたらした商業融資も資金流入の重要な手段であった。一方では、域内の主要株式市場が盛況で外資を引きつけ、またラテンアメリカの

いくつかの企業は特別の金融手段を通して国際株式市場へのアクセスを維持している。

1993年もまた資本純流入が経常収支赤字を大きく上回ったため、域内のほとんどの国において外貨準備は増加した。これは5年連続の増加だが、過去2年間と比較すると増加幅は小さかった。

純利潤・利子支払いがあまり変化せず、資本純流入が減少したため、同地域に対する純資本移転は1992年の330億ドルから93年には260億ドルに減少した。

#### 4. 対外債務

ラテンアメリカ・カリブ地域の対外債務は4%増加し、4870億ドルになった。このように対外債務が増加したのは、国際市場における債券の新規発行の拡大、短期融資の増加、またそれより規模はるかに小さいが、いくつかの公的融資の結果である。他方、債務を減少させる方向に働いたのは、いくつかの債務削減のオペレーションだけであった。

1993年にはラテンアメリカ・カリブ地域の対外債務の負担を示す指標は低下した。デッド・サービス・レシオ(DSR、輸出に対する利子支払いの比率)は9年連続して減少し、18%を下回った。DSRが低下したのは、基本的に財・サービスの輸出が増加したためである。また、地域全体の債務残高・輸出比率はわずかながら減少し、293%となった。これはとくに非石油輸出国で改善がみられたためである。しかしながら、域内で債務残高・輸出比率が200%以下であったのはわずか7カ国であった。

## 2 ラテンアメリカ経済の問題点と見直し

域内の多くの国において、低下傾向にあるとはいえある程度の経済成長率を維持しながら、イン

フレが低下するという傾向がみられた。ただしこれは、物価安定化のために国内需要の拡大を抑制する経済政策のみに帰するものではない。実際、外貨の流入が貨幣供給を大きく拡大している状況では、金融政策と為替政策のみでは、インフレ抑制を達成することは困難である。

また多くの国では、各種の金融によりもたらされた国内需要の拡大が、一様ではないが輸入品に流れたため、インフレ抑制と穏健な成長の同時達成が可能になった。一方で、潤沢な外貨流入により、自国通貨の減価と貿易財の国内価格の上昇にブレーキがかかり、それが自国通貨の実質増価をもたらした。このような状況下で、インフレ慣性是非貿易財・サービスの価格により強くあらわれている。このように、自国通貨の実質増価はインフレ抑制に寄与し、さらにインフレ期待にも大きく影響を及ぼしている。

一方、世界経済が不安定で停滞しているなかにおいて、ラテンアメリカ・カリブ地域のほとんどの国では輸出額が3年連続で堅調な成長を見せ、交易条件悪化の影響を相殺している。しかしその一方で、ラテンアメリカ・カリブ地域は過去ほぼ10年間にわたって、GDPの約4%に相当する資本を毎年外に対して移転する状況にあったのが、再び資本の純輸入国となった。

おそらくこのような資本流入のもっとも重要な要因は、ラテンアメリカでは資本収益率が引き続いて高い一方で国際的にドルの収益率が低下したことであろう。さらに、経済改革、対外債務の調整、物価の安定化、安定した経済政策なども、域内の多くの国において投資におけるリスク、とくに為替リスクを軽減し、同地域への投資を魅力的なものにした。このように同地域の投資に対して信頼が生まれたことは、域内住民が国外にもっていった資本の還流にも影響を与えた。さまざまな金

融手段を使ったそのような還流は、新規資本流入の中でもっとも重要であった。

輸入を自由化している国への大量の外資の流れ、健全な財政、物価の安定化、および生産の活性化はお互いに好循環を生み、それが、経済政策の継続性とこのような結果がさらに再生されていくであろうという信頼を国内外の投資家に与えた。

しかしながら、このような経済の新しい循環の確立は、一方で、経済政策の運営上新しい懸念と矛盾を生んだ。すなわち、ラテンアメリカ・カリブ地域諸国のほとんどでは、対外不均衡が深刻化しているのである。輸入が輸出をはるかに上回っているというだけでなく、輸入は輸出の拡大可能性を上回る勢いで拡大している。資本流入は、輸入拡大を刺激し、対外不均衡の拡大に寄与しているのである。

このような状況は、対外的状況が変われば、域内のいくつかの国では経済の正常な働きを危うくさせる。というのも、資本流入のかなりの部分が、短期的なもの、あるいは長期的金融手段を使った投機的な性格のものだからである。このような投資は、経済政策の大幅な変更がなかったとしても、とくに国際利子率が上昇したり域内の現行の収益率が正常な水準に戻れば、それに敏感に反応するであろう。また一方で外国投資は、投資、成長、輸入、という3要素を結びつける各国内の基本的な経済プロセスが継続可能かを示す対外不均衡の大きさに対して敏感である。

これらはすべて、外資にある程度の不安定性を与えるため、安定的な資本流入よりもむしろ短期的な流入に影響を与えるであろう。また、新しい対外的ショックは今のところ短期的には起きそうにないとはいえ、長期的に見た場合その可能性は否定できない。

そのような危険に対処するための策を労せる余

地は少なくなっている。多くの場合、マクロ経済や財政の調整は、比較的限られた範囲でしか行なうことができない。しかも、そのような政府の介入が長期にわたって有効であることへの人々の信頼が失われるリスクは存在するし、そのリスクにより悪影響が及ぶおそれもある。

政府の介入が可能な領域においても、現在の資本流入の規模の大きさや構成は、金融政策、外貨政策に困難なジレンマをもたらしている。外国資本は国際経済動向に反応しやすいため、金融政策の独立性を確保するために外貨流入の通貨供給へのインパクトを不胎化するのはもっともなことである。しかし、このため利子率が上昇して、さらに短期資本が流入するというやっかいなメカニズムを生み出すことも考えられる。

このような観点からすると、流入資本の構成は、もっと安定的で長期的な投資に移り、短期的な資本の割合が低下することが望ましい。このため、金融に関しては、域内のいくつかの国が行なっているように、選択的で限られた規制が行なわれるべきである。また一方で、短期資本の流入の増加が減速し、ついには減少するようになると、投資には大きな影響を与えることなく自国通貨の増価を抑える圧力となるであろう。

このような状況を中期的に克服できるかどうかは、基本的に、輸出および域内生産の国際競争力を拡大・増強し、それを維持できるかどうかにかかっている。そのためには、国際市場へのアクセスもさることながら、貿易財セクターにおける生産転換の努力と、投資の拡大が必要であろう。

その意味においては、ラテンアメリカ・カリブ地域の財・サービスが先進工業諸国市場へのアクセスを獲得することがいまだ困難であるなかで、1993年には明るいきざしもあった。その中でもっとも重要なのが、ラテンアメリカ・カリブ地域

内の貿易が拡大していること、カナダ、米国、メキシコとの自由貿易協定が最近批准されたこと、そしてガットのウルグアイ・ラウンドが最終合意

にこぎつけたことである。

(さかぐち・あき/中南米総合研究プロジェクト・チーム)

表1 ラテンアメリカ・カリブ経済基礎指標<sup>a</sup>

経済指標	単位	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993 <sup>b</sup>
GDP	(1980=100)	106.7	110.1	111.0	112.0	112.4	116.6	120.0	123.9
人口	100万人	392.8	400.9	408.9	417.0	425.1	433.2	441.3	449.0
1人当りGDP	(1980=100)	93.6	94.7	93.6	92.6	91.1	92.8	93.8	95.0
GDP成長率	%	4.2	3.2	0.8	0.9	0.3	3.8	3.0	3.2
1人当りGDP成長率	%	2.0	1.2	-1.2	-1.0	-1.6	1.8	1.1	1.3
消費者物価上昇率 <sup>c</sup>	%	64.1	208.9	773.7	1205.7	1185.2	198.6	416.8	796.6
交易条件の推移	%	-11.0	-0.9	-0.3	1.2	-0.9	-8.7	-5.6	-4.9
財輸出による購買力の伸び	%	-11.9	7.9	8.2	4.5	5.4	-2.8	2.9	3.3
財輸出額の伸び	%	-15.7	14.5	13.9	9.8	9.8	-0.8	5.1	4.5
財輸入額の伸び	%	2.5	12.6	14.0	6.6	15.8	18.2	22.7	7.7
財輸出額	10億ドル	77.6	88.7	101.1	111.0	121.9	120.9	127.2	132.9
財輸入額	10億ドル	59.7	67.2	76.7	81.7	94.6	111.8	137.2	147.7
貿易収支	10億ドル	17.9	21.5	24.4	29.3	27.3	9.1	-10.0	-14.8
純利潤・利子支払い	10億ドル	32.4	31.3	34.0	37.6	34.8	31.0	29.2	28.9
経常収支 <sup>d</sup>	10億ドル	-17.4	-10.9	-11.0	-6.7	-6.5	-20.2	-36.9	-42.6
資本収支 <sup>e</sup>	10億ドル	9.9	15.2	5.3	9.7	20.7	39.3	62.0	54.6
総合収支 <sup>f</sup>	10億ドル	-7.5	4.3	-5.7	3.0	14.2	19.1	25.1	12.0
対外債務残高 <sup>g</sup>	10億ドル	401.0	427.4	419.6	422.7	439.1	456.6	468.1	487.0
純資金移転 <sup>h</sup>	10億ドル	-22.5	-16.1	-28.7	-27.9	-14.1	8.3	32.8	25.7

(注) a GDP関連指標は表2(キューバを除く)、消費者物価指数は表3、対外指標は表6のデータによる。

b 推定値。c 前年12月から12月までの上昇率。d 純民間移転を含む。e 長短期資本移転、公的移転、誤差、脱漏を含む。f 外資準備の変動に統計上の調整を加えたものに相当する。g 表7の(注)を参照。h 純資本流入から純利潤・利子支払いを差し引いたもの。

(%)

表2 GDP成長率

	GDP										1人当りGDP					累積変化率			
	GDP					累積変化率					1人当りGDP					累積変化率			
	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993 <sup>a</sup>	1981-1990	1991-1993 <sup>a</sup>	1991-1993 <sup>a</sup>	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993 <sup>a</sup>	1981-1990	1991-1993 <sup>a</sup>
ラテンアメリカ・カリブ <sup>b</sup>	3.2	0.8	0.9	0.3	3.8	3.0	3.2	12.4	10.3	1.2	-1.2	-1.0	-1.6	1.8	1.1	1.3	-8.9	4.3	4.3
石油輸出国	2.7	2.0	0.1	4.1	4.5	3.3	1.2	15.1	9.3	0.5	-0.2	-2.0	1.9	2.4	1.2	-0.8	-8.3	2.8	2.8
ボリビア	2.6	3.0	3.2	4.6	4.6	2.8	3.0	1.2	10.9	0.1	0.5	0.7	2.1	2.1	0.4	0.8	-21.2	3.2	3.2
コロンビア	5.6	4.2	3.5	4.0	1.9	3.6	4.5	43.6	10.3	3.7	2.3	1.7	2.2	0.2	1.8	2.8	17.9	4.8	4.8
エクアドル	-4.8	8.8	0.2	2.0	4.7	3.3	1.5	20.4	10.0	-7.0	6.2	-2.2	-0.4	2.4	1.0	-0.5	-6.6	2.9	2.9
メキシコ	1.9	1.2	3.3	4.4	3.6	2.6	1.0	17.9	7.2	-0.4	1.1	1.1	2.2	1.4	0.5	-1.3	-6.4	0.7	0.7
ペルー	8.0	-8.4	-11.5	-5.6	2.1	-2.7	6.5	-11.4	5.8	5.8	-10.3	-13.3	-7.5	0.0	-4.7	4.4	-28.9	-0.5	-0.5
トリニダード・トバゴ	-4.6	-3.3	-0.5	2.2	1.8	-0.6	-1.0	-19.6	0.1	-5.9	-4.5	-1.8	1.0	0.6	-1.7	-2.0	-29.6	-3.2	-3.2
ベネズエラ	3.8	5.9	-7.8	6.8	10.2	6.9	-1.0	4.2	16.6	1.3	3.4	-9.9	4.4	7.8	4.6	-3.1	-19.0	9.3	9.3
非石油輸出国 <sup>c</sup>	3.6	-0.1	1.5	-2.4	3.2	2.8	4.7	10.4	11.0	1.6	-1.9	-0.4	-4.1	1.4	1.0	3.0	-9.4	5.4	5.4
南米	3.5	-0.1	1.3	-2.7	3.3	2.6	5.0	10.1	11.3	1.7	-1.8	-0.4	-4.3	1.6	1.0	3.4	-9.0	6.2	6.2
アルゼンチン	2.7	-2.1	-6.2	-0.1	8.9	8.6	6.0	-8.7	25.4	1.3	-3.3	-7.4	-1.3	7.6	7.4	4.8	-20.2	21.0	21.0
ブラジル	3.6	-0.1	3.3	-4.4	0.9	-0.9	4.5	16.5	4.6	1.6	-2.0	1.4	-6.1	-0.8	-2.5	2.9	-5.2	-0.5	-0.5
チリ	5.7	7.5	9.8	2.0	5.8	10.3	6.0	32.7	23.6	3.9	5.7	8.0	0.3	4.1	8.5	4.4	12.2	17.9	17.9
ガイアナ	1.1	-2.3	-4.5	-2.7	5.5	7.7	4.0	-24.3	18.1	1.1	-2.3	-4.6	-3.1	4.8	6.8	3.0	-27.8	15.2	15.2
パラグアイ	4.5	6.7	5.9	3.1	2.3	1.7	3.5	36.6	8.0	1.4	3.6	2.9	0.2	-0.5	-1.0	1.0	0.5	-0.6	-0.6
スリナム	-6.2	8.2	4.2	-1.7	-2.5	-5.0 <sup>e</sup>	...	3.4	-7.4 <sup>f</sup>	-8.0	6.1	2.2	-3.6	-4.3	-6.8	...	-13.8	-10.8	-10.8
ウルグアイ	7.7	-0.3	1.3	0.9	2.9	7.4	2.0	3.2	12.7	7.1	-0.9	0.8	0.3	2.3	6.8	1.4	-2.8	10.7	10.7
中米・カリブ諸国 <sup>d</sup>	4.5	-0.2	3.5	1.3	1.9	4.5	1.3	13.8	8.1	2.1	-2.4	1.1	-1.0	-0.5	2.0	-1.9	-9.5	-0.6	-0.6
パナマ	4.6	2.3	2.0	4.8	-3.2	1.0	2.5	31.2	39.5	2.7	0.5	0.2	3.0	-4.9	-0.7	0.9	8.1	-4.7	-4.7
バルバドス	2.6	3.5	3.6	-3.5	-4.3	-4.0	...	8.3	-8.2 <sup>f</sup>	2.3	3.1	3.3	-3.8	-4.6	-4.3	...	5.0	-8.7	-8.7
ベリーズ	12.2	6.1	12.4	10.2	3.2	7.6	3.5	54.8	14.8	9.2	3.3	9.5	7.6	1.0	5.4	1.4	19.6	7.9	7.9
キューバ <sup>e</sup>	-3.9	2.2	0.8	...	...	...	...	42.0 <sup>e</sup>	...	-4.8	1.1	-0.3	...	...	...	...	-4.1	...	...
ハイチ	-0.7	0.9	1.0	-0.2	0.6	-10.5	-11.0	-3.8	-19.7	-2.6	-1.1	-1.0	-2.2	-1.4	-12.3	-12.6	-20.6	-24.4	-24.4
ジャマイカ	6.5	2.2	7.4	5.3	0.2	1.5	2.0	22.6	3.7	5.5	1.3	6.5	4.4	-0.8	0.5	1.0	8.1	0.6	0.6
パナマ	2.2	-15.9	-0.2	5.2	9.1	8.0	5.5	6.3	24.3	0.2	-17.6	-2.2	3.0	7.0	6.0	3.5	-13.6	17.4	17.4
ドミニカ共和国	8.7	0.8	4.5	-4.9	-1.0	6.8	2.0	22.2	7.7	6.3	-1.4	2.2	-6.9	-3.0	4.6	-0.1	-2.9	1.4	1.4
中米共同市場	3.3	1.7	3.3	2.3	2.7	5.0	4.2	9.7	12.3	0.7	-0.9	0.6	-0.4	-0.2	2.0	1.2	-15.0	3.1	3.1
コスタリカ	4.5	3.2	5.5	3.4	2.1	6.8	6.0	25.1	15.7	1.6	0.4	2.6	0.7	-0.4	4.2	3.5	-5.8	7.4	7.4
エルサルバドル	2.7	1.5	1.1	3.4	3.3	4.7	5.0	-1.1	13.6	1.0	-0.3	-0.8	1.4	1.2	2.5	2.7	-13.5	6.5	6.5
グアテマラ	3.6	4.0	3.7	2.9	3.5	4.7	4.0	8.8	12.8	0.7	1.0	0.8	0.0	0.6	1.8	1.0	-16.2	3.4	3.4
ホンジュラス	4.9	4.9	4.7	-0.4	2.1	5.7	3.5	25.5	11.8	1.7	1.7	1.6	-3.4	-1.0	2.6	0.7	-8.2	2.3	2.3
ニカラグア	-0.7	-13.6	-1.7	-0.2	-0.4	0.8	-1.0	-14.0	-0.3	-3.0	-15.6	-4.3	-3.2	-3.9	-3.0	-4.6	-34.5	-11.0	-11.0
OECD諸国 <sup>e</sup>	6.1	8.7	4.8	4.5	2.5	3.3	...	68.4	5.9 <sup>f</sup>	5.4	8.0	4.2	3.8	1.9	2.6	...	59.2	...	...
アンディグア・バブーダ	8.7	7.7	5.2	2.8	1.6	1.7	...	79.0	3.3 <sup>f</sup>	8.1	7.1	4.5	2.1	0.7	0.7	...	68.0	...	...
ドミニカ	6.8	7.9	-1.1	6.6	2.1	2.6	2.0	54.8	6.6	7.1	8.1	-0.9	6.9	2.4	2.9	2.6	61.2	8.1	8.1
グレナダ	6.0	5.8	5.7	5.2	2.9	0.6	...	75.3	3.5 <sup>f</sup>	5.8	5.6	5.5	5.0	2.7	0.4	...	55.1	...	...
セント・クリストファー・ネイビス	7.4	9.8	6.7	3.0	3.7	3.6	...	75.3	7.4 <sup>f</sup>	7.9	10.3	7.7	3.0	3.7	3.6	...	83.6	...	...
セント・ルシア	2.2	12.1	4.6	3.9	1.6	6.6	...	59.0	8.3 <sup>f</sup>	0.7	10.5	3.2	2.5	0.3	5.2	...	37.5	...	...
セント・ヴァンセント及びグレナディーン諸島	5.8	8.6	7.2	7.1	4.6	4.7	...	85.8	9.5 <sup>f</sup>	4.8	7.5	6.2	6.1	3.6	3.7	...	70.2	...	...

(注) a 推定値。b キューバを除く。c 社会総生産。d OECD・東カリブ諸国機構。e 1981~89年の累積変化率。f 1991~92年の累積変化率。

表3 消費者物価上昇率

(%)

	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993 <sup>a</sup>
ラテンアメリカ・カリブ	280.1	64.1	208.9	773.7	1205.7	1185.2	198.6	416.8	796.6
アルゼンチン	385.4	81.9	174.8	387.7	4923.3	1343.9	84.0	17.5	7.7 <sup>b</sup>
バルバドス	2.4	-0.5	6.3	4.4	6.6	3.4	8.1	3.3	0.3 <sup>c</sup>
ボリビア	8170.5	66.0	10.7	21.5	16.6	18.0	14.6	10.4	9.2 <sup>b</sup>
ブラジル	239.1	59.2	394.6	993.3	1863.6	1585.2	475.1	1149.1	2244.0 <sup>b</sup>
コロンビア	22.3	21.0	24.0	28.2	26.1	32.4	26.8	25.1	21.2 <sup>b</sup>
コスタリカ	11.1	15.4	16.4	25.3	10.0	27.3	25.4	17.0	9.2 <sup>d</sup>
チリ	26.4	17.4	21.4	12.7	21.4	27.3	18.7	12.7	12.2 <sup>b</sup>
エクアドル	24.4	27.3	32.5	85.7	54.3	49.5	49.0	60.2	32.2 <sup>b</sup>
エルサルバドル	31.9	30.3	19.6	18.2	23.5	19.3	9.8	20.2	13.5 <sup>d</sup>
グアテマラ	27.9	21.4	9.3	12.3	20.2	59.8	10.0	14.3	12.8 <sup>b</sup>
ハイチ	17.4	-11.4	-4.1	8.6	10.9	26.1	6.6	18.0	60.0 <sup>e</sup>
ホンジュラス	4.2	3.2	2.9	6.6	11.4	35.2	24.5	6.5	13.4 <sup>d</sup>
ジャマイカ	23.3	10.4	8.4	8.9	17.2	29.7	76.7	40.2	24.8 <sup>d</sup>
メキシコ	63.7	105.7	159.2	51.7	19.7	29.9	18.9	11.9	8.7 <sup>b</sup>
ニカラグア	334.3	747.4	1347.2	33547.6	1689.1	13490.2	775.4	3.9	28.3 <sup>d</sup>
パナマ	0.4	0.4	0.9	0.3	-0.2	1.2	2.4	1.6	1.6 <sup>d</sup>
パラグアイ	23.1	24.1	32.0	16.9	28.5	44.1	11.8	17.8	19.5 <sup>b</sup>
ペルー	158.3	62.9	114.5	1722.6	2775.3	7649.6	139.2	56.7	41.3 <sup>b</sup>
ドミニカ共和国	28.3	6.5	25.0	57.6	41.2	100.7	3.9	6.7	3.3 <sup>d</sup>
トリニダード・トバゴ	6.5	9.9	8.3	12.1	9.3	9.5	2.3	8.5	11.5 <sup>f</sup>
ウルグアイ	83.2	70.6	57.3	69.0	89.2	129.0	81.5	58.9	52.3 <sup>b</sup>
ベネズエラ	7.3	12.7	40.3	35.5	81.0	36.5	31.0	31.9	44.1 <sup>b</sup>

(注) a 各国別に示した月までの12カ月間の上昇率。b 92年11月～93年11月の上昇率。c 92年8月～93年8月の上昇率。d 92年10月～93年10月の上昇率。e 92年9月～93年9月の上昇率。f 92年7月～93年7月の上昇率。

表4 公共セクター収支<sup>a</sup>(GDP比)

(%)

		1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993 <sup>b</sup>
アルゼンチン	SPNFN	-4.6	-6.0	-3.8	-3.8	-1.6	*-0.1	-
ボリビア	SPNF	-8.1	-6.6	-6.6	-5.8	-4.9	-6.8	-6.0
ブラジル	SPNF <sup>c</sup>	-5.7	-4.8	-6.9	1.2	0.3	-2.3	-
コロンビア	SPNF	1.9	-2.5	-2.4	-0.3	0.1	-0.6	-0.6
コスタリカ	GC	-2.0	-2.5	-4.1	-4.4	-3.2	-1.9	-1.5
チリ	SPNF	2.6	3.9	5.5	1.5	1.7	2.8	...
エクアドル	SPNF	-9.6	-5.3	-1.4	0.1	-1.0	-1.5	-0.2
エルサルバドル	GC	-3.8	-3.2	-4.9	-3.2	-4.6	-4.5	-3.2
グアテマラ	GC	-2.5	-2.5	-3.8	-2.3	-0.1	-0.5	-1.0
ハイチ	GC	-7.0	-5.2	-6.6	-5.9	-3.8	-2.1	-2.5
ホンジュラス	GC	-6.6	-6.9	-7.3	-6.3	-4.8	-5.0	-6.9
メキシコ	SPC	-15.5	-12.5	-5.7	-4.0	-0.4 <sup>d</sup>	1.5 <sup>d</sup>	1.0 <sup>d</sup>
	GC	-14.3	-9.7	-5.1	-2.8	3.2	4.5	...
ニカラグア	GC	-16.6	-26.6	-6.7	-17.2	-8.0	-7.9	-5.8
パナマ	GC	-4.6	-5.4	-7.1	6.8	-2.7	-1.2	...
パラグアイ	GC	-0.1	0.7	1.5	3.0	-0.2	-1.0	0.5
ペルー	GC	-5.7	-2.5	-4.2	-2.5	-1.6	-1.7	0.6
ドミニカ共和国	GC	-2.2	-1.6	-0.1	0.3	0.8	2.9	0.3
ウルグアイ	SPC	-4.0	-4.5	-6.1	-2.5	...	0.5	-1.0
	GC	-1.3	-2.0	-3.4	-0.1	0.4	0.3	-0.1
ベネズエラ	SPNF	-4.4	-8.6	-1.3	1.0	0.6	-5.7	-6.0

(注) GC:中央政府 SPNF:非金融系公共セクター SPNFN:地方政府(州、市)を除く非金融系公共セクター SPC:公共セクター。a 名目現地通貨建て換算。b 推定値。c インデクセーションによる国債の価値修正を含む(利子支払いを除く)。d 民営化収入を除く。



表5 貿易収支

(単位：100万ドル)

	輸出(FOB)			輸入(FOB)			貿易収支		
	1991	1992	1993 <sup>a</sup>	1991	1992	1993 <sup>a</sup>	1991	1992	1993 <sup>a</sup>
ラテンアメリカ・カリブ	120,906	127,161	132,940	111,790	137,155	147,680	9,116	-9,994	-14,740
石油輸出国	56,270	55,834	57,955	59,368	73,833	75,955	-3,098	-17,999	-18,000
ボリビア	760	608	630	804	1,041	965	-44	-433	-335
コロンビア	7,507	7,263	7,695	4,548	6,030	8,745	2,959	1,233	-1,050
エクアドル	2,851	3,008	2,925	2,207	2,252	2,125	644	756	800
メキシコ	26,855	27,516	29,375	38,184	48,193	48,900	-11,329	-20,677	-19,525
ペルー	3,329	3,484	3,385	3,494	4,051	3,920	-165	-567	-535
ベネズエラ	14,968	13,955	13,945	10,131	12,266	11,300	4,837	1,689	2,645
非石油輸出国	64,636	71,327	74,985	52,422	63,322	71,725	12,214	8,005	3,260
南米	55,247	61,030	64,045	39,167	47,207	54,390	16,080	13,823	9,655
アルゼンチン	11,978	12,235	13,000	7,559	13,623	14,735	4,419	-1,388	-1,735
ブラジル	31,619	36,103	38,900	21,041	20,578	25,400	10,578	15,525	13,500
チリ	8,928	9,986	9,215	7,354	9,238	1,0115	1,574	748	-900
パラグアイ	1,117	1,003	1,330	1,669	1,827	2,040	-552	-824	-710
ウルグアイ	1,605	1,703	1,600	1,544	1,941	2,100	61	-238	-500
中米・カリブ諸国	9,389	10,297	10,940	13,255	16,115	17,335	-3,866	-5,818	-6,395
コスタリカ	1,498	1,714	1,915	1,698	2,212	2,595	-200	-498	-680
エルサルバドル	588	587	720	1,294	1,587	1,735	-706	-1,000	-1,015
グアテマラ	1,230	1,284	1,325	1,673	2,328	2,445	-443	-1,044	-1,120
ハイチ	163	73	50	300	197	165	-137	-124	-115
ホンジュラス	838	843	865	913	983	1,040	-75	-140	-175
ニカラグア	268	218	260	688	736	665	-420	-518	-405
パナマ <sup>c</sup>	4,146	5,012	5,265	4,960	5,894	6,500	-814	-882	-1,235
ドミニカ共和国	658	566	540	1,729	2,178	2,190	-1,071	-1,612	-1,650

(注) a 推定値。b マキラドーラ保税加工の取引を含めると、91～93年の輸出額、輸入額、貿易収支は以下のようになる(単位は100万ドル)。輸出額：91年42,688, 92年46,196, 93年50,855, 輸入額：91年49,677, 92年62,129, 93年64,850, 貿易収支：91年-7,279, 92年-15,933, 93年-13,985。上記のような計上方式にのっとると、サービス貿易からマキラドーラの取引額を差し引く必要がある。c コロン自由貿易地区における再輸出・取引を除くと、91～93年の輸出額、輸入額、貿易収支は以下のようになる(単位は100万ドル)。輸出額：91年452, 92年465, 93年490, 輸入額：91年1,695, 92年1,955, 93年2,080, 貿易収支：91年-1,243, 92年-1,490, 93年-1,590。

(単位:100万ドル)

表6 国際収支

	サービスマス収支 <sup>a</sup>			純利潤・利子支払い <sup>b</sup>			経常収支 <sup>d</sup>			資本収支 <sup>e</sup>			総合収支 <sup>f</sup>		
	1991	1992	1993 <sup>b</sup>	1991	1992	1993 <sup>b</sup>	1991	1992	1993 <sup>b</sup>	1991	1992	1993 <sup>b</sup>	1991	1992	1993 <sup>b</sup>
ラテンアメリカ・カリブ	4,611	5,128	5,280	30,986	29,155	28,900	-20,160	-36,931	-42,570	39,306	61,973	54,605	19,146	25,042	12,035
石油輸出国	1,262	1,864	395	11,865	12,653	12,825	-12,725	-28,823	-28,055	25,851	31,789	32,425	13,126	2,966	4,370
ボリビア	159	151	185	242	193	200	-422	-754	-700	444	780	810	22	26	110
コロンビア	308	116	-15	2,000	1,939	1,655	2,363	925	-1,610	-527	167	1,520	1,836	1,092	-90
エクアドル	271	305	340	950	802	770	-577	-351	-310	741	915	825	164	564	515
メキシコ	-2,428	-2,529	-3,325	7,070	7,046	7,250	-13,890	-22,924	-21,010	21,882	24,670	25,090	7,992	1,746	4,080
ペルー	792	837	860	1,011	959	970	-1,968	-2,363	-2,365	2,855	2,931	2,860	887	568	495
ベネズエラ	2,160	2,984	2,350	592	1,714	1,980	1,769	-3,356	-2,060	456	2,326	1,320	2,225	-1,030	-740
非石油輸出国	3,349	3,264	4,885	19,121	16,502	16,075	-7,435	-8,108	-14,515	13,455	30,184	22,180	6,020	22,076	7,665
南米	5,210	5,297	7,130	17,384	14,759	14,725	-4,921	-4,143	-10,545	9,439	25,952	17,835	4,518	21,809	7,290
アルゼンチン	1,618	2,367	2,765	5,634	4,574	3,700	-2,804	-8,361	-8,200	5,433	12,910	10,000	2,629	4,549	1,800
ブラジル	3,890	3,224	4,700	9,652	8,082	9,200	-1,443	6,266	1,200	1,640	8,802	3,440	197	15,068	4,640
チリ	-36	-98	-140	1,807	1,860	1,600	-157	-940	-2,310	1,404	3,487	2,890	1,247	2,547	580
パラグアイ	-88	-6	-45	58	56	85	-519	-872	-745	818	515	785	299	-357	40
ウルグアイ	-174	-190	-150	233	187	140	2	-236	-490	144	238	720	146	2	230
中米・カリブ諸国	-1,861	-2,033	-2,245	1,737	1,743	1,350	-2,514	-3,965	-3,970	4,016	4,232	4,345	1,502	267	375
コスタリカ	-170	-166	-200	187	201	195	-167	-446	-605	515	587	695	348	141	90
エルサルバドル	6	21	45	127	104	110	-369	-423	-345	299	482	495	-70	59	150
グアテマラ	-140	-126	-65	140	179	145	-186	-758	-1,000	740	738	1,020	554	-20	20
ハイチ	97	36	30	27	9	5	-176	-125	-110	154	76	100	-22	-49	-10
ホンジュラス	15	-18	-90	297	318	320	-334	-379	-370	400	371	210	66	-8	-160
ニカラグア	66	71	45	363	495	430	-849	-1,074	-855	935	1,076	775	86	2	-80
パナマ	-894	-821	-860	381	194	-95	-318	-282	-305	516	398	485	198	116	180
ドミニカ共和国	-840	-1,030	-1,150	215	243	240	-115	-478	-380	457	504	565	342	26	185

(注) a 純利潤・利子支払いを除く。b 推定値。c 延滞利子を含む。d 純民間移転を含む。これは1993年には、コロナビア、メキシコ、ブラジル、エルサルバドル、グアテマラ、ドミニカ共和国で相当の額に達した。e 短期資本移転、公的移転、誤差、脱漏を含む。f 外貨準備の変動に統計上の調整を加えたものに相当する。

表7 対外債務<sup>a</sup>

	対外債務残高(100万ドル)											年増加率(%)				
	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993 <sup>b</sup>	1979-1981	1982-1983	1984-1991	1992	1993 <sup>b</sup>			
ラテンアメリカ・カリブ	400,918	427,445	419,533	422,749	439,094	456,586	468,067	486,965	22.9	11.3	2.7	2.5	4.0			
石油輸出国	179,262	186,217	186,095	180,749	190,465	204,978	206,220	219,290	24.7	10.7	2.1	0.6	6.3			
ボリビア <sup>c</sup>	3,536	4,162	4,066	3,492	3,779	3,628	3,774	3,900	14.3	9.4	1.7	4.0	3.3			
コロンビア	15,950	17,047	17,359	17,007	17,556	16,975	16,779	17,120	28.0	16.0	5.0	-1.2	2.0			
エクアドル	9,063	10,320	10,581	11,322	11,856	12,271	12,122	12,635	21.0	18.3	6.6	-1.2	4.2			
メキシコ	100,500	102,400	100,900	95,100	101,900	114,900 <sup>e</sup>	114,000 <sup>e</sup>	125,000 <sup>e</sup>	30.2	11.9	1.4	-0.8	9.6			
ペルー	14,477	15,373	16,493	18,536	19,762	20,735	21,333	21,685	1.0	13.8	6.6	2.9	1.7			
トリニダード・トバゴ	1,898	2,082	2,012	2,097	2,520	2,433	2,212	1,950	29.3	16.3	6.9	-9.1	-11.8			
ベネズエラ <sup>d</sup>	33,838	34,833	34,684	33,195	33,092	34,036	36,000	37,000	24.7	4.0	-0.2	5.8	2.8			
非石油輸出国	221,656	241,228	233,458	242,000	248,629	251,608	261,847	267,675	21.5	11.7	3.2	4.1	2.2			
南米	191,931	209,825	201,012	206,752	212,611	215,876	225,292	231,115	21.9	11.1	2.9	4.4	2.6			
アルゼンチン	51,422	58,324	58,473	63,314	60,973	63,700	65,000	68,000	41.9	12.4	3.6	2.0	4.6			
ブラジル	111,045	121,174	113,469	115,096	122,200	123,910	130,200	131,700	14.4	10.6	2.9	5.1	1.2			
チリ	20,829	20,660	18,960	17,520	18,576	17,371	18,926	19,915	30.5	7.6	-0.5	9.0	5.2			
ガイアナ	1,542	1,736	1,778	1,801	1,784	2,063	2,190	2,250	28.1	17.8	10.0	6.2	2.7			
パラグアイ	1,855	2,043	2,002	2,027	1,695	1,666	1,279	1,350	12.3	24.5	1.6	-23.2	5.6			
ウルグアイ	5,238	5,888	6,330	6,994	7,383	7,166	7,697	7,900	35.9	21.2	5.8	7.4	2.6			
中米カリブ諸国	29,725	31,403	32,446	35,248	36,018	35,732	36,555	36,560	18.7	16.1	5.2	2.3	0.0			
コスタリカ	4,079	4,384	4,470	4,488	3,930	4,016	4,022	4,200	12.8	14.7	1.6	0.1	4.4			
エルサルバドル	1,928	1,880	1,913	2,169	2,226	2,216	2,338 <sup>e</sup>	2,015 <sup>e</sup>	17.7	8.4	2.0	5.5	-13.8			
グアテマラ	2,674	2,700	2,599	2,731	2,602	2,561	2,582	2,480	19.0	24.8	2.2	0.8	-4.0			
ハイチ <sup>e</sup>	696	752	778	803	861	826	845	880	21.0	21.7	5.2	2.3	1.8			
ホンジュラス	3,366	3,773	3,810	3,374	3,547	3,174	3,538	3,595	17.5	16.7	4.9	11.5	1.6			
ジャマイカ	3,575	4,014	4,002	4,038	4,152	4,456	4,450	4,500 <sup>f</sup>	22.6	14.9	3.6	-0.1	1.1			
ニカラグア <sup>e</sup>	5,760	6,270	7,220	9,741	10,504	10,212	10,806	10,910	27.1	21.5	13.2	5.8	1.0			
パナマ <sup>e</sup>	3,835	3,731	3,771	3,814	3,714	3,699	3,548	3,500	9.0	13.8	2.0	-4.1	-1.4			
ドミニカ共和国	3,812	3,899	3,883	4,090	4,482	4,572	4,426	4,500	24.2	14.0	4.1	-3.2	1.7			

(注) a IMFに対する債務も含む。b 推定値。c 公共部門債務のみ。d 債務総額は政府資料および国際金融機関のデータによる。e 民間部門債務は、民営化と為替レート管理の廃止を考慮に入れて調整済み。f 6月30日付。